

株式会社広沢自動車学校

徳島県徳島市

需要獲得

サービス

「人の温かさ」や「命の尊さ」を伝え続けることで事故のない社会づくりを目指している自動車学校

1963年に創業した自動車教習所で、2009年から「広沢母校～日本一の心温かい自動車学校を目指して～」という経営理念を掲げ、教習指導を通じて「人の温かさ」や「命の尊さ」を伝える「心の教育」を使命と捉え、卒業生がいつでも戻ってこれる母校のような存在になることを目指している。この取組みは2014年度徳島県経営品質賞奨励賞、2019年度消費者志向経営優良事例表彰内閣府特命担当大臣表彰受賞など各方面から高く評価されている。2014年度おもてなし経営企業にも選ばれている。

所在地 徳島県徳島市南田宮2-4-3
電話/FAX 088-631-0321/088-631-0322
URL <https://hirosawa-ds.com/>
代表者 代表取締役社長 祖川 嗣朗

設立 1963年
資本金 500万円
従業員数 47人



「関わる」ことにより、交通事故のない社会を目指す

持続可能な活動目標として、交通事故のない社会を創出するために、自動車学校が、教育によりその役目を果たす場所になることを目標としている。そのためには顧客との持続的な関係性を構築することが必須だと考え、「関わり」を何よりも大切にしており、保護者とつながる保護者電話や、命の大切さをムービーで伝える卒業式など独自の取組みを行っている。その結果、初心運転者の交通事故を起こす件数が大幅に減少したという実績を誇る。



イベントが盛りだくさん

「全員で関わる」を合言葉に、顧客との関係性を深める活動に注力

顧客(教習生)に関する基本情報をITシステムで一元的に共有し、入校から卒業まで、主担当の指導員がフォローし、「全員で関わる」を合言葉に積極的にインターバルの時間などに声かけをし、限られた時間では1人の指導員だけでは行き届かない指導を構築し、講習の質を支えている。卒業後も定期的にLINEや電話で、違反や事故をしていないかなどの聞き取りをし、全体会議で共有し、講習の質向上を図っている。これは、安全運転の喚起にもなり、卒業生の事故率も低下している。



インターバルの声かけ

地域行事への参加や地域固有の魅力を作り出す活動や場の創出への取組

経営理念「命の尊さ」を地域・社会に広げる活動として、大学、警察などからの依頼による講演会活動、近隣の中学・高校など地域の交通安全教室への参加。また、地域の立哨活動や早朝清掃にも参加し、地域・社会に積極的に貢献している。2019年には、独自に開発したVR交通安全教室を実施した。また、徳島県労働福祉協議会の依頼で、外国人支援講座(日本語講師と連携して日本語を教えながら学科教習を実施)を行っている。



交通安全学校

需要獲得

サービス